

第2回 令和5年度一般会計・各特別会計予算を含む議案など41件を可決 定例会 「鹿角市議会の個人情報保護に関する条例」を制定

第2回定例会

令和5年第2回定例会を2月24日から3月20日までの25日間の日程で行い、市長より議案35件が上程され、いずれも原案のとおり可決し、議員提出議案6件についても、原案のとおり可決しました。

本定例会に提案された議案等の審議結果や議会に提出された陳情の審査結果について、一覧を次ページ以降に掲載しています。

主な議案の審議内容

鹿角広域行政組合議会議員

鹿角広域行政組合議会議員の欠員に伴い、本市議会選出議員の補欠選挙を行い、次のとおり決定しました。

湯瀬 誠喜

(指名推選)

令和5年度 鹿角市一般会計予算

○歳入

質問 少子高齢化が進む中、今後の財政の見通しをどう捉えているか。

答弁 実質公債比率については、今後増加が見込まれる一方で、将来負担率については減少傾向で推計している。いずれも国が定める早期健全化基準値内であり、財政の健全性は維持できると試算している。

○衛生費

質問 医師確保のために人材派遣会社に委託している業務の成果と委託料の内容は。

答弁 令和4年度の実績としては医師1名を紹介いただいた。委託料は医師を確保できた場合に支払う成功報酬としている。

○商工費

質問 企業誘致のための訪問先はどういった分野の企業をターゲットに考えているか。

答弁 情報サービス産業などへのアプローチを考えており、首都圏での企業懇談会などに併せて訪問を考えている。

○土木費

質問 河川台帳整備事業の内容と事業期間はどのようなものか。

答弁 市が管理する普通河川は計画高水位などが設定されていないことから、河川を適正に管理するため、河川台帳を整備する。来年度は市が管理する全河川の平面図を作成する。断面図は1河川につき8百万円程度の費用を要するため、財政状況を鑑み、大雨被害にあった河川などから優先して計画的に実施する。

○教育費

質問 オンライン学習経費等の援助はどのような内容か。

答弁 経済的な理由により就学が困難と認められる世帯に対し、インターネット通信料等の援助を行う。市内の小中学校で使っているタブレット端末を、家庭でも活用することを想定しており、それに対応するための支援を行う。

議会へ提出された陳情

令和5年第2回定例会では、陳情6件を審査しました。審査結果については、4ページに掲載しています。

議会から関係機関への意見書

2月24日及び3月20日の本会議において、議員より提出された意見書5件について、原案可決し関係機関へ提出しています。

◆学校部活動の地域移行に関する意見書

◆消費者被害の防止、救済するため特定商取引法の抜本的改正を求める意見書

◆最低賃金の改善を求める意見書

◆最低賃金の改善に当たり、中小企業・零細企業支援の拡充を求める意見書

◆免税軽油制度の継続を求める意見書